

平成29年鳥取県人口移動調査結果（要約）

平成29年1月から12月までの鳥取県人口移動調査結果を取りまとめました。

記

1 人口動態

前年と比べ4,385人減少し、21年連続の減少となった。

・自然増減では3,221人減少、社会増減では1,164人減少で、21年連続で減少した。

（単位：人）

区分	人口増減	自然増減	出生		社会増減	県外転入		県外転出	
			出生	死亡		県外転入	県外転出		
平成29年(a)	-4,385	-3,221	4,329	7,550	-1,164	10,094	11,258		
平成28年(b)	-4,007	-2,916	4,459	7,375	-1,091	10,221	11,312		
対前年(a-b)	-378	-305	-130	175	-73	-127	-54		

注) 自然増減とは出生と死亡による人口の増減をいい、社会増減とは県外転入と県外転出による人口の増減をいう。

2 自然動態

前年と比べ3,221人減少し、出生数は過去最少で、死亡数は過去最大となった。

・昭和30年以降、出生数は4,329人で過去最少、死亡数は7,550人で過去最大となった。

月別 出生数は3月が389人、死亡数は1月が785人と最も多く、すべての月で死亡数が出生数を上回って人口減少した。（最大減少月1月、443人）

市町村別 日吉津村で14人増加したが、その他の市町では減少し、鳥取市が844人と最も多く減少した。

3 社会動態

前年と比べ1,164人減少し、16年連続の減少となった。

・県外転入の増減をみると1,164人の人口減少で、16年連続での減少となった。また、昭和30年以降県外への転出者数が最少となった。

年齢5歳階級別 社会増減数は30～34歳が56人増加し、20～24歳が859人減少した。

市町村別 湯梨浜町は47人の増、岩美町は25人の増、日吉津村は18人の増となっているが、その他の市町では減少し、鳥取市が326人と最も多く人口減少した。

（単位：人）

区分	0～4歳	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70～74	75歳以上
県外転入	646	396	191	627	1,833	1,647	1,293	954	697	527	352	288	229	151	83	180
県外転出	596	429	229	875	2,692	1,817	1,237	902	702	575	372	244	174	132	67	215
社会増減数	50	-33	-38	-248	-859	-170	56	52	-5	-48	-20	44	55	19	16	-35

※「鳥取県人口移動調査結果（年報）【平成28年10月～平成29年9月】」は平成29年12月27日公表済み。